

サステナブル通信

No.8 2024年6月3日



作成：【サステナブル推進委員】岩間、藤原、北村、相場

1, 産業医が決定しました

産業医について

【役割】

病院の医師のように治療を行う事ではなく、事業場における労働者の健康の保持、増進に努め、安全衛生推進者とともに職場環境管理を行い、労働と健康の両立のため、専門的な立場から指導、助言をすること。

【顧問産業医のご紹介】

次田（つぎた）先生

女医。産業医経験20年以上、担当企業数10社以上で業種も製造、警察、オフィス系と幅広く活躍されています。

● 来社予定日

奇数月 第4木曜日 14：30～1時間程度

● 取り組んでいただくこと

健康診断の判定、報告書の作成

療養中の社員との面談、休職や復職の判定

ストレスチェック等のメンタルヘルスケア

職場巡視、職場環境の問題点の指摘など



※産業医に相談したい等のご希望がありましたら、Zoom等での対応も可能ですので、関西以外の方もお気軽にご連絡下さい。

連絡先：サステナブル推進委員（m-sustain@nkweb.co.jp）

2, ストレスチェック導入

産業医が決定し、ストレスチェック後の面談の体制も整いました。今期中の実施を目指して、導入の準備を進めて参ります。

ストレスチェックのメリット

● 客観的に自身のストレスを把握できる。

➡セルフケアや医師の面談で対処

メンタル疾患の予防になれば、欠勤者も減り、会社全体にメリット

より、効果を発揮するため、1人でも多くに受検いただき、結果を職場環境の改善に役立て、**働きやすい職場づくりを目指します。**